



全 PSI 加盟組合宛声明 — 2013 年 5 月 20 日

## 国際公務労連執行委員会 (PSI EB) 2013 年 5 月 16 日-17 日の会合

90 名の PSI 加盟組合幹部が、36 名の PSI 正執行委員に率いられて、公共サービス労働者が直面する問題を議論し、2013 年とそれ以降の PSI の優先的行動を承認するために、2013 年 5 月 16 日-17 日にスイスのジュネーブで会合した。この会合のハイライト部分を以下のようにまとめた。

- 公共サービス労働者の権利に対する攻撃が高まっていることと、公共サービスや公共サービス労働者の労働組合権を攻撃するための口実として経済危機が利用されていることを怒り、
- 世界各地で不平等が拡大していることと、大富豪の富が労働者の犠牲のもとに甚だしく増大していることを懸念し、
- そして、多くの国における失業の劇増、特に若年失業者への有害な影響は受け入れがたい

PSI 加盟組合は、

- 団結して、公共サービスを守り、不平等に取り組み、公務労働者の集団的な力を構築することに約束する
- 公益のための質の高い公共サービスを向上するために、団結して地域社会と協働する
- そして、公務労働者の民主的権利が確実に尊重されるよう団結してあらゆる努力をする

2013-2017 年の行動プログラム「質の高い公共サービスおよび労働組合権を通じた社会的正義」に加えて、PSI 加盟組合が最近の世界大会で承認した決議—労働組合権を守り、質の高い公共サービスを促進することがあらゆる PSI 活動の中核として確認された。

- 2013 年の ILO 総会 (ILC) 中に行われる各国の労働組合権侵害に注意を喚起するための“Global Route of Shame (不名誉なグローバルルート)”と題するサイクリングなどのイベントを続行し、拡大する
- 質の高い公共サービスの利点を明らかにする世界規模の研究も続行し、拡大する

具体的な行動を承認した

- 私たちのすべての行動において成長、組織化および労働組合の力の構築に焦点を合わせる
- 地方、国及び国際レベルでの税の公正を求めるキャンペーンにおいて加盟組合とかがかわる
- 公共サービスや政府調達及び労働者の権利を弱体化する不公平な貿易協定と闘う
- 公共サービスにおける腐敗と闘う
- 女性に対する暴力をなくすためのキャンペーンを前進させる
- 部門ごとの活動と調整を強化する
- 公共サービス労働者の権利を擁護する

最後に、私たちは

- PSI が私たちの組合と組合員を具現化したものであることを気づかされた
- PSI をもっと大きい、もっと強力な、もっと目立つ存在にすることに尽力する
- そしてネオリベラル主義の緊縮政策に代わる政策を求める活動において団結する、そうした活動には質の高い公共サービスを求めて闘うことや、世界中で公共サービスの労働組合権を前進させることも含まれる。